

兵庫県医師会ドクターバンク News

平成18年度の求人登録はデータベースから外します

平成19年3月1日に当ドクターバンクが正式に創立する以前、バンクの設立準備期間でもあった平成18年9月～平成19年2月末の6ヶ月間に、バンクでは試験的に求人・求職登録を受け付けていました。その間、15施設から34件の求人登録と6件の求職登録がありました。また、兵庫県医師会週報の毎月初めの「バンクNews」下欄にいつも実績件数を掲載しておりますが、提示している数字は、以上の試行期間の件数もカウントした累積数になっています。バンクでは、今後も実績にバンク設立準備期間の件数を含む累積件数を掲示していきますが、年度末には過去の累積件数の他に、当該年度の単年度実績も別口提示する予定です。

さて、バンク本来の業務であるマッチングに際して、登録後時間の経過した求人登録の中には、既に不要になったケースも多々含まれていることが求職者を惑わす原因になっています。このような不要の登録票は速やかにデータベースから外しておく必要があります。バンク立ち上げ当初、求人・求職登録有効期間は6ヶ月程度が適切ではないかと考えておりましたが、現実には医師不足が深刻で、求人施設から「何時までも求人登録は削除しないで欲しい」という要望もあり現在に至っております。しかし、前述したとおり、全ての求人登録を残しておくことはマッチングの際に混乱を起すだけでなく、事務処理上も非効率的なので、今後は、平成18年度の求人登録から、求人施設に「求人登録の必要性」を確認の上、不要になった登録はデータベースから外させていただきます。

ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

新臨床研修医制度・第一期生の後期研修終了が待たれます

将来、バンク利用が活発になってくれば求人・求職の有効登録期間は6～10ヶ月程度に短縮する予定です。いずれにしても、現在の医師不足は当分続くと考えられ、各医療機関の管理者・関係者には、もう暫くの間、茨の道が続きます。新臨床研修医制度の第一期生は卒後5年目で現在、後期研修中です。彼らが後期研修終了後の就職に関してどのような「動き」をするのか予断は許されませんが、以前のような大学医局制度が、形を全く変えずに復活するとは考えられません。

ただし、産科・小児科・救急医療などにおける医師不足や女性医師問題は、新臨床研修医制度に起因する医師不足問題とは全く次元の異なる問題であり、医師の勤務・報酬体系の改善、チーム医療の徹底・定着など抜本的解決されることが先決です。当バンクとしては、今後も地域医療システムでの医師供給体制の確立に少しでもお役に立てるよう頑張っていきたいと考えております。

兵庫県医師会ドクターバンク実績（累計）

求人施設数	求人数	求職者数	医業継承求人数	医業継承求職者数	マッチング [*] 件数	成立件数
188	458	62	16	7	270	21

（注）平成20年6月30日現在のデータを掲載。

<連絡先> TEL：078-231-4114（代表）

担当者：後藤・都出

FAX：078-265-2822（専用）

e-mail：info@hyogo-doctorbank.com（専用）